

●樹脂系すべり止め舗装材 鉛・クロムフリー

アトムハードカラー

for Safety Road



速乾2液アクリル系

CP

アトムハードカラーCPは、スリップ事故を防止するとともに、路面をカラー化することで、視覚面からの安全性の向上と同時に、環境美化にも役立てようという目的で開発されました。

特に交通事故は、路面の湿潤時や降雨時に、急カーブ、下り坂、交差点等のスリップしやすい場所で多く発生しております。

アトムハードカラーCPは、このような場所での事故防止、美観向上に最適なカラー舗装材です。

特 長

1. 低温硬化乾燥が速い

従来の2液型塗料と比べて非常に硬化が速く、5℃の低温でも1時間以内で、交通開放が可能。

2. 優れた柔軟性がある

適度の柔軟性があり、アスファルト道路でも割れ等の問題をおこしません。

3. 耐久性が良い

強靱な塗膜を作り、骨材の把握力が高いため、長時間にわたり優れた耐久性を維持します。

4. 付着性が良い

新設アスファルト(舗装打設3週間養生後)にも良く付着します。

荷姿・配合比

主 剤：15kg

硬化剤：225g×2パック／箱

骨 材：25kg／袋

トップコート：ハードカラーEPOトップ 15kg／缶

ハードカラーEM速乾 16kg／缶

※路面温度に応じてハードカラーCP硬化剤の添加量が異なります。

路面温度(℃)	硬化剤添加量	ポットライフ(分)	硬化時間(分)
5	3パック	15	50
10	2パック	15	50
20	2パック	10	40
30	1パック	10	40

用 途

カーブ地帯、坂道、交差点、駐車場、広場、遊歩道、スクールゾーン、自転車道等。



色

樹 脂：クリアー

骨 材：

項目	種類 粒径サイズ 色相	ネオ・エメリー (mm)	着色磁器質骨材 (mm)
		5.0~3.5、3.5~1.5、 2.0~1.0、1.5~0.5	5.0~3.3、3.3~2.0、 2.0~1.0、1.0~0.5
見 掛 比 重	黒	3.10~3.50	2.25~2.50
吸 水 率 (%)		2.0以下	2.0以下
すりへり減量 (%)		15以下	20以下

※着色磁器質骨材は、ハードカラーセラをおすすめします。

トップコート



グリーン レンガ イエロー ETC ブルー ホワイト

※この色見本は印刷物のため、実際の色調とは多少異なります。

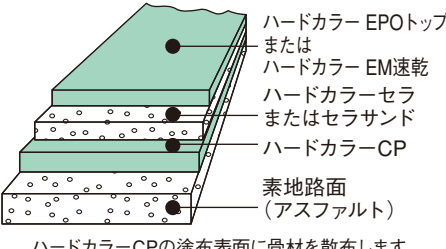
アトミクス株式会社

品質性能表

試験項目	ハードカラーCP	社内規格	試験方法
密度	1.21	1.00～1.30	JIS K 5600-2-4による。(金属製ピクノメータ法)
ポットライフ (23℃)	13分	10～40分	混合試料100gの最高発熱までの時間(分)の70%値で示す。
半硬化時間	35分	2時間以内	JIS-K 5600-1-1 4.3.5 b) による。 スレート板に1.9kg/m ² 塗布する。
引張強さ (N/mm ²)	10.1 10.3	材令3日: 材令7日の70%以上 材令7日: 6.0 N/mm ² 以上	JIS K 6911 5.18による。 23℃で3日および7日養生後に測定する。 伸び率は材令7日養生後のみとする。
伸び率(%)	56	20%以上	
塗膜収縮性(mm)	1	7mm以下	樹脂舗装技術協会樹脂系バインダ試験方法4) による。

※上記の数値は代表値であり、規格値ではありません。

標準仕様

※詳細は技術資料を参照してください。	工 程	材 料 名	使 用 量	
			骨材1.0～2.0mm	骨材2.0～3.3mm
 ハードカラーCPの塗布表面に骨材を散布します。	下 地 処 理	—	水分・油・泥・ホコリ等を除去する。	
	樹 脂 塗 布	ハードカラーCP	1.4～1.7kg/m ²	1.6～1.9kg/m ²
	骨 材 散 布	ハードカラーセラまたはセラサンド	6.0kg/m ²	6.5kg/m ²
	トップコート	ハードカラーEPOトップまたはハードカラーEM速乾	0.2kg/m ² (ハードカラー EPOトップは 合成シンナー No.2 30～40%希釈)	

※素地がコンクリートの場合は、専用プライマーを使用してください。 ※上記の樹脂・骨材の使用量はロスを含んでおりません。

取り扱い注意事項

■ ハードカラーCP/取り扱い注意事項

- (1) 施工現場で主剤の容器缶の上部「天」を切り開いてください。
- (2) 主剤に、決められた量だけ硬化剤を入れ、「マゼール(電動攪拌機)」でまんべんなく、均一に混合してください。硬化剤の混合が不均一の場合、硬化不良が起ることがあります。
- (3) 硬化が速いため、手順(段取り)良く混合して、手早く作業してください。時間が経過すると材料が硬化し、施工ができなくなります。また、**夏期の炎天下(路面温度40℃以上)の場合には、施工をさけてください。**
- (4) 火気に充分注意してください。
ハードカラーCP主剤は、危険物第四類第一石油類に該当します。
- (5) ハードカラーCP主剤、および硬化剤を日の当たるところに置かないでください。望ましくは、冷暗所に保存してください。また、主剤の缶のフタを長時間開けたままにしないでください。
- (6) 手等に材料をつけないよう注意してください。
- (7) 施工時には、特に火気および熱気に気をつけてください。
- (8) 施工時には、換気に充分注意してください。
詳しくはSDS(安全データシート)・施工仕様書で確認してください。

■ ハードカラーCP/硬化剤の取り扱い注意事項

<貯蔵上の注意>

- (1) ハードカラーCP硬化剤は、消防法の非危険物に該当します。
- (2) 直射日光を遮蔽し、涼しい場所に貯蔵してください。火気厳禁。
- (3) 他の薬品と同じ場所に置かないでください。特に、酸類、アミン類、遷移金属化合物、アルカリ、還元性物質等は絶対に避けてください。本品の分解を促進、または爆発する危険があります。
- (4) 転倒、転落しないように注意し衝撃を与えないでください。
- (5) 貯蔵場所で使用する電気機器は防爆型としてください。

<その他>

- (1) 器具や容器は他の薬品を使用したものは避け、清浄なものを使用してください。
- (2) 異物が入らないように注意して使用してください。
- (3) 小分け等の場合は、鉄、銅合金、鉛、ゴム等の容器は避け、ガラス、ステンレス(SUS304またはSUS316)、ポリエチレン容器を使用してください。
- (4) 皮膚に付いたり、眼に入ったりすると、炎症を起こすことがあるので、ゴム手袋、保護眼鏡等により保護してください。
- (5) 使用場所では火気は勿論、電気火花、ラジエーター、ボイラーおよびその他の高熱を発する機器も、着火や分解の原因になるので使用しないでください。
- (6) 強い摩擦や衝撃を与えないでください。

アトミクス株式会社

■ 道 路 事 業 部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎ (03) 3969-1552(直通) FAX. (03) 3968-7300

■ 営 業 部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎ (03) 3969-1552(直通) FAX. (03) 3968-7300
 ■ 受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市葛瀬町昭和26 ☎ (0480) 85-3111(代表) FAX. (0480) 85-3112
 ■ 大 阪 支 店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22 ☎ (072) 872-3111 FAX. (072) 872-1222
 ■ 札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三晃ビル403) ☎ (011) 738-6070 FAX. (011) 738-6071
 ■ 仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F) ☎ (022) 249-7371 FAX. (022) 249-7372
 ■ 新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル2F) ☎ (025) 244-8011 FAX. (025) 244-8012
 ■ 名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F) ☎ (052) 914-3900 FAX. (052) 916-0892

■ 広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル) ☎ (082) 845-2202 FAX. (082) 845-2203
 ■ 福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の原1-33-31 ☎ (092) 503-5200 FAX. (092) 503-5308
 ■ 久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市葛瀬町昭和26(久喜葛瀬工業団地内) ☎ (0480) 85-7931 FAX. (0480) 85-3112
 ■ 岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡赤松町柿502-11(東山工業団地内) ☎ (0868) 36-7000 FAX. (0868) 36-7010
 ■ 加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内) ☎ (0480) 65-1159 FAX. (0480) 65-7146
 ● 本 社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎ (03) 3969-3111(代表) FAX. (03) 3968-7300